

## チャートレーダー JMA-900M シリーズ

チャートレーダーは、電子海図をレーダーエコーに重畳して表示するシステムです。レーダー画像と電子海図をひとつのディスプレイに表示することで、衝突や座礁の危険を引き起こすヒューマンエラーを防止でき、航行監視や本船周辺環境情報を、機能的に利用できるレーダーです。



### 特長

- IMOの性能基準に合致
- 高解像度カラーラスタースキャンシステムによる23.1インチ高輝度LCD画面
- レーダービデオ信号の高性能処理による目標物検出、海面反射・雨雪反射抑制の自動調整
- レーダー映像が重畳される電子海図を利用して、航路監視、座礁予防監視が可能
- 国際水路機関のS-57仕様、およびC-MAP CM-93 Ver.3の航海用電子海図に対応
- 操作性を重視したキー配置で、レーダーの基本操作および主要な機能を簡単操作

# 仕 様

## 【レーダー装置型名一覧】

総合型名	バンド	送信出力	空中線長	空中線回転数	ビーム幅	電源入力・消費電力	ユニット
JMA-922M6XA	Xバンド	25kW	6 フィート	約23rpm (60Hz)	水平：1.2°、垂直：20°	AC220/230V、60Hz、3相	2
JMA-922M9XA			9 フィート		水平：0.8°、垂直：20°		
JMA-923M7XA			7 フィート		水平：1.0°、垂直：20°		
JMA-923M9XA			9 フィート		水平：0.8°、垂直：20°		
JMA-932MSA	Sバンド	30kW	12 フィート	約26rpm (60Hz)	水平：1.9°、垂直：30°	AC220/230V、60Hz、3相	2
JMA-933MSA						AC100/110/220/230V、60Hz、1相 約 800VA	3

### レーダー機能

- ・周波数と尖頭送信出力  
Xバンド(9410MHz) : 25kW  
Sバンド(3050MHz) : 30kW
- ・最大探知距離 : 96 または 120海里
- ・距離範囲 : 0.125、0.25、0.5、0.75、1.5、3、6、12、24、48、96 (または120海里)
- ・距離分解能 : 30m以下
- ・最小探知距離 : 40m以下
- ・方位精度 : 1°以下
- ・パルス幅 : 0.07、0.10、0.15、0.2、0.3、0.6、1.2 μsec

### 指示機表示機能

- ・表示機 : 23.1インチ カラーLCD (有効直径340mm以上)
- ・画面表示 : ヘッドアップ / ノースアップ / コースアップ
- ・運動モード : 相対運動(真航跡)(RM(T)) / 相対運動(相対航跡)(RM(R)) / 真運動(TM)
- ・航跡表示(TRAILS) / 自航跡表示
- ・半径の約60%以内のオフセンター

### ARPA機能

- ・捕捉モード : 自動 / 手動
- ・追尾数 : 50ターゲット(自動)
- ・捕捉追尾範囲 : 32海里
- ・ベクトルモード : 真 / 相対
- ・過去位置表示 : 最大4分間隔で6点
- ・ガードゾーン : 2本
- ・危険目標設定条件  
CPA : 0.1~9.9海里  
TCPA : 1~99分
- ・危険状況を音とシンボルで表現
- ・自船速力、針路変更などの試行操船機能

### AIS機能

- ・表示可能目標数 : 200ターゲット
- ・表示情報 : 船名、コールサイン、MMSI、COG、SOG、CPA、TCPA
- ・詳細情報 : ベアリング、距離、船首方位、回頭速度、船位
- ・フィルター条件 : 自船からの距離、セクター
- ・危険目標設定条件 : CPA、TCPA
- ・インターフェイス条件  
対応センテンス : VDM、VDO、ALRセンテンス  
接続 : IEC61162-2 (準拠)

### 電子海図表示機能

- ・対応電子海図  
ENC S-57 Ed.3.0 / Ed.3.1 (S-63 暗号化チャートを含む)  
C-MAP CM-93Ver.2/Ver.3 (Ver.3を表示するとTM、N-up表示となる)
- ・画面表示 : ヘッドアップ / ノースアップ / コースアップ (レーダーの表示モードと同期)
- ・運動モード : 真運動(TM) / 相対運動(RM) (レーダーの表示モードと同期)
- ・距離範囲 : 0.125-96 (または120海里) (レーダーの表示モードと同期)
- ・自船プロット
- ・安全等深線、障害物等の横切り監視
- ・航路脱離の監視
- ・海図情報更新

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。

**注意** 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

## JRC 日本無線株式会社

JRCウェブサイト <http://www.jrc.co.jp/>

本社事務所 〒160-8328 東京都新宿区西新宿六丁目10番1号 日土地西新宿ビル  
海上機器営業部 ☎(03)3348-2351 (ダイヤルイン)

北海道支社 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7-1 北海道水産ビル ☎(011)261-8321(直通)  
東北支社 〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-9-8 田山ビル ☎(022)225-6833(直通)  
中部支社 〒460-0008 名古屋市中区栄2-6-1 白川ビル別館 ☎(052)203-1225(業務課)  
関西支社 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-28 ☎(06)6344-1633(直通)  
九州支社 〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-31 ダウインチ博多 ☎(092)262-2141(直通)  
三鷹製作所 〒181-8510 東京都三鷹市下連雀5-1-1 ☎(0422)45-9111(案内)  
釧路 稚内 函館 帯広 青森 八戸 秋田 盛岡 福島 さいたま  
新潟 金沢 福井 静岡 焼津 神戸 高松 高知 広島 山口 松江  
長崎 鹿児島 宮崎 熊本 大分 那覇 シアトル アムステルダム  
ニューヨーク ジャカルタ マニラ 台北 ハノイ アテネ シンガポール

33JM  

ISO9001, ISO14001 認証取得

2006年3月作成

© 2005.9 CAT.No.B178 (No.614-2-3) D